

大阪湾港湾広域防災協議会（第9回） 議事録

日時：令和4年3月14日（月）13:30～14:30

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためWEB会議とした。

委員：近畿地方整備局、第五管区海上保安本部、近畿運輸局、神戸運輸監理部、
大阪港湾局、兵庫県県土整備部、和歌山県県土整備部、神戸市港湾局
オブザーバー：京都府港湾局

事務局：近畿地方整備局 港湾空港部
港湾空港企画官、技術審査官、港湾空港防災・危機管理課長

【議事要旨】

○大阪湾港湾広域防災協議会の規約について説明

- ・京都府のオブザーバー参加について説明。
- ・特に意見なし

○大阪湾港湾機能継続計画推進協議会（第14回）の概要について報告

- ①令和3年度の検討の実施状況について
- ②舞鶴港を組み込んだ大阪湾港湾事業継続計画の検討について
- ③最新の港湾BCP検討課題への対応策の検討について
- ④図上訓練結果と大阪湾BCP（案）への反映内容について
- ⑤大阪湾BCP推進協議会における今後の論点について

以上、5件について報告。

意見

- ・日本海側の港湾において、コロナ感染症対策の影響で、休止となっている外国航路有り。
- ・海・船の視点から見た災害リスクについて、津波の引き潮の検討が引き続き必要。また、流速2 knotに設定していることについて、リスク説明の追記が必要。（事務局）了解しました。

○令和4年度大阪湾港湾機能継続計画推進協議会の検討項目について報告

- ・特に意見なし

○大阪湾における災害時の小型船活用方策の検討について説明

- ・災害時の小型船活用について、海の駅などを利用した訓練などを計画しており、協力が可能と考える。

○その他

- ・特に意見なし

－以上－